

平成30年度保護林モニタリング調査について

調査対象保護林		H30年度調査		森林の被害状況等
区分	保護林名	モニタリング調査	簡素な現況調査	
森林生態系保護地域	大山	○		ナラ枯れ報告あり。
	上谷山	○		ニホンジカによる剥皮を確認。
生物群集保護林	水ノ山・三の丸	○		ニホンジカによる食害の影響が懸念される。
	三国山湿原植物	○		ニホンジカによる食害、剥皮を確認。
	四ヶノ仙奥山高地湿原等	○		ニホンジカによる剥皮を確認。
	木地屋敷ブナ	○		林床のチシマザサの衰退を確認。ニホンジカによる食害の影響が懸念される。
	水山ブナ・ナツツバキ	○		ニホンジカによる食害、剥皮あり。
	十文字山スギ・イヌブナ・ミズナラ遺伝資源		○	—
	花の谷シャクナゲ	○		ホンシヤクナゲの生育数が少く衰退状況の調査必要。
	十文字山ブナ・ミズナラ		○	—
	三瓶山ブナ・ミズナラ		○	—
	釜ヶ峰アベマキ・アカマツ遺伝資源	○		アカマツに枯損を確認。
希少個体群保護林	指谷山ブナ・コナラ		○	—
	滑山アカマツ・ブナ・コナラ		○	—
	滑山アカマツ・モミ・ツガ等	○		アカマツに枯損、倒木を確認。
	滑山モミ		○	—
計	16	10	6	